

ネイティブコーンホスホ（エノール）ピルビン酸カルボキシラーゼ

Cat. No. NATE-0543

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 ホスホ（エノール）ピルビン酸カルボキシラーゼは、植物において広く存在し、高度に調節されたオリゴマー型の細胞質酵素です。トウモロコシ由来のホスホ（エノール）ピルビン酸カルボキシラーゼは、トリプシン消化に \square して非常に感受性が高いことがわかりました。

用途 ホスホ（エノール）ピルビン酸カルボキシラーゼは、カルトリン-4で処理された小麦植物の炭素代謝酵素の活性を評価する研究に使用されました。また、光合成装置の特性として葉の特定密度を \square する研究にも使用されました。

別名 ホスホピルビン酸（リン酸）カルボキシラーゼ; PEPカルボキシラーゼ; ホスホエノールピルビン酸カルボキシラーゼ; PEPC; PEPCase; リン酸:オキサロ酢酸カルボキシラーゼ（リン酸化）; EC 4.1.1.31; 9067-77-0

製品情報

由来 トウモロコシ

形態 硫酸アンモニウム懸濁液; 10 mMリン酸緩衝液、pH 7.0、1 mMバイオチン、5 mMジチオスレイトールおよび1 mMフェニルメチルスルホニルフルオリドを含む2.4 M (NH₄)₂SO₄溶液中の懸濁液

EC番号 EC 4.1.1.31

CAS登録番号 9067-77-0

活性 > 1 ユニット / mg タンパク質

単位定義 1ユニットは、pH 8.5、25°Cで、ホスホ（エノール）ピルビン酸とCO₂から1.0μモルのオキサロ酢酸を1分あたり生成します。

保管・発送情報

保存方法 2-8°C